

令和2年3月17日

広 報 資 料
(経済・市政同時)

公益財団法人京都高度技術研究所
(企業成長支援部 TEL 366-5229)
京 都 市 産 業 観 光 局
(新産業振興室 TEL 222-3324)

オスカー認定審査委員会における企業の認定について

この度、京都市及び公益財団法人京都高度技術研究所では、本年3月13日（金）に開催した「オスカー認定審査委員会」において、下記の3企業をオスカー認定しましたので、お知らせします。

記

(フリガナ) 企 業 名	タイヨセキ 太陽精機株式会社		
代 表 者 名	堀 英二郎	役 職 名	代表取締役
所 在 地	(本社) 〒520-1501 滋賀県高島市新旭町旭字城ノ下1600 (京都工場) 〒601-8204 京都市南区久世東土川町242		
設 立 年 月	1953年8月	資 本 金	2,880万円
電 話 番 号	0740-25-4567	従 業 員 数	431名
F A X	0740-25-8008	E - M a i l	taku.ohashi@horizon.co.jp
U R L	https://www.taiyo-seiki.jp		
事 業 内 容	製本関連機械（商業用印刷用・オフィス用）製造，特殊印刷機の開発・製造		
事業計画の テーマ	製本ワークフローシステム「pXnet（ピーエックスネット）」のモデルチェンジ開発による事業拡大と，ショールーム新設による販路拡大を図ることで世界シェア No1 を目指す。		
事業計画の 内容・特徴	従来の製本ワークフローシステム pXnet をモデルチェンジして新しく発表した「iCE LiNK(アイスリンク)」に代表される”iCE”コンセプトはintelligence, Connection, Efficiencyなどの頭文字から形成されるもので，複数工程間・他社メーカー機・ホリゾン側メンテナンスシステムと「繋がる」ことで新たな価値を顧客に提供する。さらに，本社びわこ工場内に新設するHorizon Innovation Park を活用し，iCE コンセプトの他機器とも併せて，更なる顧客価値創造を図る。		

(フリガナ) 企 業 名	株式会社フラットエージェンシー		
代 表 者 名	吉田 創一	役 職 名	代表取締役
所 在 地	〒603-8165 京都市北区紫野西御所田町9-1		
設 立 年 月	1985年11月	資 本 金	5,000万円
電 話 番 号	075-431-0669	従 業 員 数	81名
F A X	075-441-1439	E - M a i l	s-yoshida@flat-a.co.jp
U R L	https://flat-a.co.jp		
事 業 内 容	賃貸不動産管理業, 不動産賃貸・売買業, 建設業, リノベーション事業他		
事業計画の テーマ	自社を「まちづくり業」と定義し, 京都で学ぶ留学生が京都の地域企業へ就職するための支援事業を通じ, 新たなイノベーションが生まれる交流の場を提供していくことで, 世界一の管理会社を目指す。		
事業計画の 内容・特徴	同社が管理する賃貸物件に居住する留学生を中心に, 大学や就職支援企業, 行政書士とアライアンスを組み, 入国から居住の紹介, 就職までを一貫してワンストップで支援する事業を通じて他社との差別化を図り, さらなる賃貸仲介件数の増加, 管理物件及び売上拡大の実現を目指す。		

(フリガナ) 企 業 名	株式会社もり		
代 表 者 名	森 義治	役 職 名	代表取締役
所 在 地	〒615-0006 京都市右京区西院金槌町15-7		
設 立 年 月	1964年4月	資 本 金	1,000万円
電 話 番 号	075-802-1515	従 業 員 数	75名
F A X	075-802-1511	E - M a i l	mori-s@kyoto-mori.com
U R L	http://www.kyoto-mori.com		
事 業 内 容	各種漬物（浅漬、古漬、ぬか漬）製造販売		
事業計画の テーマ	漬物業界初の GABA（アミノ酸）が含まれたぬか漬けを開発・健康志向食品を販売し、新たな顧客層を構築することで日本が誇る漬物文化を継承していく。		
事業計画の 内容・特徴	同社では、血圧が高めな方に適した機能があることが報告されているアミノ酸の一種 GABA を漬物 10g 当たり 20mg 以上含む糠漬けを研究開発した。 この商品は、機能性表示食品として登録され、血圧が高めな方に適した漬物として販売し、新たな顧客獲得を狙う。		

(参考) オスカー認定制度

認定を受けること自体がアカデミー賞を受賞するぐらいの名誉となることを目指して命名。後輩企業への指導的役割も期待しています。

1 概要

優れた技術や製品、サービスを持つ中小企業から、新商品の開発や経営管理の効率化、積極的な販路拡大等を通じて経営革新を図るための事業計画（パワーアッププラン）を募集・審査し、企業価値の向上により持続的に成長することが期待される中小企業をオスカー認定します。

認定企業には、当財団のコーディネータ等によるサポートや、専門家の派遣など計画の実現に向けた総合的な支援を実施します。

2 募集内容

新商品の開発、新たな生産・販売方式や経営管理方法の導入などを通じて、経営革新を図るための事業計画（パワーアッププラン）

3 応募資格

- ・ 京都市内に本店、支店、営業所、工場その他事業所を有する中小企業者であること。
- ・ 創業または法人設立から10年以上を経過している中小企業者であること。
- ・ みなし大企業に該当しない中小企業者であること。

4 審査委員

	氏名	主な役職	(敬称略)
委員長	佐藤 研司	龍谷大学 名誉教授 マーケティング・サイエンス 代表	
委員 (五十音順)	小谷 眞由美	株式会社ユーシン精機 代表取締役社長	
	武田 一平	ニチコン株式会社 代表取締役会長 公益社団法人京都工業会 副会長	
	西本 清一	公益財団法人京都高度技術研究所 理事長 地方独立行政法人京都市産業技術研究所 理事長 京都大学 名誉教授	
	長谷川 亘	京都情報大学院大学・京都コンピュータ学院・京都自動車専門学校 統括理事長・教授 一般社団法人京都府情報産業協会 会長 一般社団法人全国地域情報産業団体連合会 会長 一般社団法人日本IT団体連盟 代表理事・筆頭副会長	
	森本 一成	京都工芸繊維大学 名誉教授	
	山本 達夫	京都市産業観光局長	
	山脇 康彦	一般社団法人京都府中小企業診断協会 会長	
	吉田 忠嗣	吉忠株式会社 代表取締役社長	

5 オスカー認定企業に対する支援

(1) フォローアップ支援

当財団のコーディネータが、計画実現に向けた適切なアドバイスや経営力向上・ICT関連の支援要望などの相談対応を行います。また、特長のある技術・製品を有するものづくり企業の販路開拓やセミナー、補助金・助成制度等の情報提供、他機関（行政機関、大学等）への紹介を行います。

(2) 専門家派遣

弁護士や中小企業診断士等の専門家を無料で派遣し、診断やアドバイスを行います（1企業につき年間5回まで）。

(3) 海外展開支援

海外展開を目指す企業に対し、他機関とも連携し、総合的な支援を行います。また、技術・製品開発や外国への特許出願等に要する費用の一部を補助します（別途審査あり）。

(4) 企業PR

当財団ホームページや情報誌への掲載、メディアへの積極的なPRにより、企業の広報活動を応援します。

(5) 確認書等の発行

当財団は、中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」に認定されており、国が実施する補助制度等の申請時に必要となる場合がある「確認書」等の発行が可能です。

(6) 認定ロゴマークの使用

オスカー認定企業はオスカー認定ロゴマークを名刺、ホームページ等に使用できます。

(7) 京都オスカークラブへの入会

オスカー認定企業で構成される京都オスカークラブに加入していただくことで、異業種交流の機会を提供します（別途費用負担あり）。

(8) 京都市が実施する支援

① 拠点立地支援

京都型グローバル・ニッチ・トップ企業育成補助金

- ・ 京都市内で事業所を新增設する際、新たに取得した固定資産（土地を除く）に係る固定資産税及び都市計画税相当額の補助を5年間受けることができます。
- ・ 京都市内で事業所を新增設する際、埋蔵文化財調査の必要がある場合、上限5千万円の補助を受けることができます。
- ・ 久我地域の工業専用地域で雨水流出抑制施設を設置する際、補助を受けることができます。

② その他の支援

- ・ 京都市内公的インキュベーション施設賃料助成制度

京都市内の公的インキュベーション施設（京大桂ベンチャープラザ，クリエイション・コア京都御車）への入居に対し，賃料補助の優遇があります。

- ・ 京都市ベンチャー購買新商品認定制度

新規性や独創性のある優れた商品又は役務を，京都市が随意契約で調達できる制度で，新たな事業分野を開拓しようとする認定企業の販路開拓を支援します（別途審査あり）。

- ・ 京都市中小企業融資制度

オスカー認定企業を対象とする「京都市関連認定制度資金」をはじめ，各種融資制度が利用できます（別途金融機関審査あり）。

6 オスカー認定状況

累計認定企業数：204社（今回の認定企業を含む）